

国会闘争速報

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

職場で団結固め、国会闘争へ

12・1緊急行動(反戦共同行動・裏面参照)に集まるろう

政府・与党は「27日から1週間ごとに26時間審議すれば(教基法改悪案の)採決の要件を満たす」(参院自民党幹部)として、12月上旬の採決を狙って

います。しかし、「闘えば勝てる」「絶対に負けない」という教育労働者の決意が強まっています。安倍首相や伊吹文科相の暴言に対する怒りが激しくなっ

地域で仲間を組織し、団結を固めて国会闘争に総決起しよう。12月1日(金)、反戦共同行動委員会が呼びかける緊急行動に結集しよう。

ています。各団体の行動方針もほとんどん提起されてい

「委員長は国会前に来い！」

組合員から次々と本部弾劾のヤジ

「委員長は国会前に来い!」「国会前に座り込め!」

日教組組合員である。集まった組合員のまなざしは真剣だ。単組ごとにそろいのゼッケンや鉢

巻きをしめ、職場で改悪反対の思いをつづった寄せ書きの横断幕などを持ち、「なんととしても改悪を阻まなければ」という思いで集まってきた。

「行動提起はないのか!」。集会が終わりに近づくと、さらに大きな声でヤジが飛んだ。集会後は銀座デモ。デモ行進中の組合員に集会の感想を聞くと、日教組本部への怒りの声が次々と返ってきた(裏面に組合員の声)。

教基法改悪ストップ11・25集会

りのヤジが飛んだ。

日比谷公会堂で開かれた集会に集まった3500人の大半が北海道から沖縄まで全国各地の



しかしその対極で、集会内容はひどかった。主催者あいさつに続いて発言したのはE I (教育インターナショナル世界各國の教職員の国際組織)のフレッド・ヴァン・リューエン事務局長だった。誰もが「一体なぜ?」と思った。

森越はこの間、全国を動員した座り込みにも一度も参加したことがない。教育会館からたった2_キほどしかない国会前に、なぜ顔を見せもしないのか?なぜ行動方針を出さないのか?このまま改悪されても構わないということではないか!

しかし理由はすぐにわかった。10月26日の日教組集会で、8500人の組合員を動員しながら森越委員長が不在だったことに多くの組合員が抗議した。その言い訳をするためにE I事務局長を呼んだのだ。なん

「闘う日教組を再生しなければ、私たちは生きていけない」。集まった教育労働者は、怒りをあらわにしなが、新たな闘いへの決意を固めた。

森越発言に 怒りの声

◎大阪教組Mさん(男性) 森越発言は10月の日教組集会を欠席した言い訳に終始した。「そのためだけにわざわざ組合費を使って人をベルギーから呼んだのか」と言いたい。ストライキで闘ってこそ展望が開けるはず。職場の仲間はみな、教基法改悪を何としても阻止したいと思っている。その感覚とかけ離れている本部の姿勢は、怒りに耐えられません。

◎大阪教組Tさん(女性)

何回か国会前座り込みに行っています。16日の採決の時もすっごい腹が立ったから無理して行きました。でも委員長の発言には「衆院採決弾劾」の一言もない。現場組合員の気持ちが無視されてない。すごくイライラしました。委員長ならば、自分が先頭に

立って座り込みをして、スト指令を出すべき。こんな重大事態なのに粛々と授業が行われている方がおかしい。

◎大阪教組Sさん(女性)

「日教組をつぶす」と言われているのに、委員長には怒りがまったくなく、そこに一番危機感を覚えます。教基法が変わると、学校と教育に関わる法律は全部変えられ、学校現場は180度変えられる。このすさまじさを日教組本部はとらえていない。

日教組は何万という数を動員して闘うべき。本部は組織の力を生かそうとしない。怒りを感じます。

◎神奈川県教組Sさん(女性)

「なんだ、森越の言い訳集会じゃないか」と思った。北海道や沖縄、遠くから来ている組合員に申し訳ない。私は貧乏で育ったけれど、今の教基法があるからみんなと一緒に教育を受

関西で教基法デモ 共闘の輪が広がる

あいにくの小雨のなか、さまざまな潮流の25団体が大阪・京都・兵庫・奈良・滋賀から結集した。教基法改悪に反対する「一日共闘」の関西集会が11月26日、390名の参加で大成功した。各団体のリレートークは、「日の丸

君が代」不起立闘争や評価システム攻撃との闘いを貫いて教基法改悪案の廃案へ闘いぬくとの決意にあふれた。京都大学名誉教授の林功三氏は、河合隼雄を徹底弾劾し、教基法



けられた。改悪されたら、お金のある人たちだけの教育になってしまう。

◎神奈川県教組Oさん(男性)

教基法が変えられたら、市教委が「愛国心教育をやっているかどうか」をみて、「こいつはやってない」となって、教員免許更新新制で「更新しない」。「日の丸・君が代」をめぐるやっていないことを見ると、それは十分あり得



改悪攻撃と徹底的に闘うと発言した。また、参院段階の国会闘争に立ち上がることを確認し、集まった14万円余のカンパも、全国連絡会の意見広告費と、国会闘争にかけつける教育労働者の交通費援助とすることが確認された。集会後、青年たちの太鼓を先頭に梅田OSビルまでデモ行進した。全国連絡会事務局次長の井前氏の音頭でシュプレヒコールをあげ、明日からの闘いの決意を確認しあった。

る。それこそ軍国主義教育。怖いです。

◎都高教Uさん(男性)

日教組本部は国会闘争をまったくやる気がない。許せない。教基法が改悪された後の教育が、東京では先取りされている。改悪されたら、それが全国に広がり、もつとひどくなる。これまでは行政の不当な介入を禁じていたものが、今度は僕らの活動が「不当な介入」とされる。絶対に反対して闘う。

教基法改悪阻止などの行動予定

- 11月28日(火)
9~13時、共謀罪阻止国会前行動(主催:破防法・組対法に反対する共同行動)
18~19時、教基法改悪反対国会前集会(主催:全国連絡会)
- 11月29日から連日の16時~18時、東京教組の国会前座り込み
- 12月1日(金)
11時半~、国会前リレー集会 18時~、総決起集会デモ/ところ:在日本韓国YMCAアジア青少年センタースペースYホール(千代田区猿樂町2の5の5) /主催:反戦共同行動委員会
- 12月3日(日) 12時50分~(若者による) P E A C E & F A I R
パレード/渋谷・宮下公園
- 12月5日(火) 18~19時、国会前集会(主催:全国連絡会)
- 12月6~8日の9時~17時、全国連絡会の国会前座り込み
- 12月6日(水) 17~18時半、「ヒューマン・チェーン 第3弾」